

平成29年9月能代市議会定例会

# 市長説明要旨

平成29年9月能代市議会定例会の開会に当たり、提出議案の説明に先立ち、その後の市政及び諸般の動きなど、その大要を御報告いたします。

初めに、北朝鮮による弾道ミサイル発射への対応についてであります。8月29日午前5時58分頃、北朝鮮からミサイル1発が北東に向けて発射されました。ミサイルは6時7分に北海道上空を通過し、6時12分頃、太平洋上に落下したと見られております。これらの情報はJ-アラートにより配信され、防災行政無線及び防災情報メールにより市民の皆様へ即時に伝達されております。

市では、発射情報が入ると同時に、能代市国民保護計画に基づき情報収集体制をとり、6時28分に職員を動員して市内のパトロールを行いました。被害の発生や不審な落下物等は確認されておられません。

市といたしましては、今後も弾道ミサイル落下時の対処方法について市民へ周知するとともに、国、県と緊密に連携しながら対応してまいりたいと考えております。

なお、9月27日に国、県、由利本荘市の共同により、弾道ミサイルを想定した住民避難訓練が実施されます。

これに合わせ、本市でも情報伝達訓練を実施することといたしました。訓練では9時30分から10分程度、防災行政無線による国民保護サイレンの吹鳴や避難の呼びかけ等の放送を行うとともに、防災情報メールを配信する予定であります。市民の皆様には、弾道ミサイル落下への備えについて確認していただきたいと考えております。

大雨対応と被害についてであります。7月22日朝からの大雨により土砂災害や河川氾濫の危険度が高まったため、市では災害対策連絡部を設置し、職員を動員して災害対応に当たりました。特に、田代地区、濁川地区、檜山地区には避難準備・高齢者等避難開始を発令しました。

この災害では、人身や家屋の被害はありませんでしたが、市道、林道、河川、農地等の損壊等と、市施設で落雷による被害が発生いたしました。

8月24日の大雨にも、災害対策連絡部を設置して対応に当たりました。この際にも農作物被害が発生しております。

市では早期の復旧を図るとともに、今後も国、県、関係機関等と連携しながら災害に備えてまいります。

ふるさと納税についてであります。このたび、本市出身で埼玉県在住の佐藤正春様から能代市に1,000万円の御寄附をいただきました。御厚意に深く感謝申し上げます。

使途につきましては、天空の不夜城推進事業に充てていただきたいとのことでありましたので、ふるさと納税基金に積み立て、今後、活用について検討してまいります。

次に、次期総合計画についてであります。1次素案をもとに、市民の皆さんとミーティングの開催やパブリックコメント等により、市民の皆様から御意見をいただきながら検討を進めております。

今後、市民協働会議の御提言等を踏まえ、10月中に2次素案として取りまとめる予定であり、改めて議員の皆様への御意見をお伺いし、12月定例会に基本構想案を提出したいと考えております。

行財政改革大綱についてであります。持続可能な行財政運営を目指し、次期総合計画の施策推進に生かせるよう、新たな大綱を今年度中に策定したいと考えております。

策定に当たっては、前大綱の評価検証、その後の社会情勢の変化、市民意識調査、国、県の動向等を踏まえ、市議会や能代市行財政改革推進委員会、地域協議会等の御意見をお伺いしながら進めてまいりたいと考えております。

庁舎整備事業についてであります。8月10日に第一庁舎の改修工事が完成いたしました。現在、庁内LAN等のネットワークの整備等を行っており、9月23日、24日の移転作業を経て、9月25日の供用開始を予定しております。

10月1日には、地元選出国會議員や秋田県知事等をお招きし、完成記念式典を行うほか、ねぎサミットが開催される10月7日、8日には、庁舎を自由に見学していただきたいと考えております。

女流本因坊戦の開催についてであります。8月17日に挑戦者が決定するとともに、五番勝負の日程が公表され、旧料亭金勇では、11月4日に第3局を行うこととなりました。現在女流5冠のうち4冠を有する藤沢里菜女流本因坊に、昨年史上初の女流5冠を達成した謝依旻<sup>しえいみん</sup>女流棋聖が挑戦する、全国の囲碁ファン注目の対局となります。当日は、初手観戦、大盤解説会を行うほか、前日の11月3日には記念囲碁大会や前夜祭を開催し、対局を盛り上げてまいりたいと考えております。

宇宙関連行事についてであります。今回は、初の試みとして、「能代宇宙イベント」期間中に、「のしろ銀河フェスティバル2017」を同時開催し、「のしろ

宇宙ウイーク」として実施いたしました。

第13回目となる「能代宇宙イベント」は、あきた宇宙コンソーシアムを実施主体として、8月17日から8日間の日程で開催されました。期間中、全国から大学生・高校生等合わせて約700名が参加し、一般公開日には市内外の多くの方々からおいでいただきました。

また、「のしろ銀河フェスティバル2017」は、8月20日に能代エナジウムパーク等、4施設を会場として開催いたしました。子ども館では、プロジェクトンマッピングや宇宙科学キッズセミナー、能代宇宙広場では、水ロケット定点着地競技を実施しております。

市といたしましては、こうしたイベントの開催等を通じて、学生等の宇宙科学技術の向上や交流人口の増加等を図るとともに、宇宙のまち能代を全国にPRしてまいります。

開催に当たり、会場の整地及び草刈り作業等、多大なる御支援、御協力をいただきました能代山本建設業協会等関係各位に深く感謝を申し上げます。

次に、「ねんりんピック秋田2017」についてであります。いよいよ今週の土曜日から4日間の日程で開催されます。本大会は、60歳以上の方々を中心として、あらゆる世代の人たちが楽しみ、交流を深めることができるスポーツと文化の祭典であります。

本市においては、軟式野球、マレットゴルフ及び囲碁の交流大会が行われ、全国から約650名の選手団等の皆様が参加する予定であります。

本大会が、皆様の思い出に残るすばらしい大会となるよう、おもてなしの心で歓迎したいと考えておりますので、市民の皆様からも競技会場で御声援をいただくなど、大会を盛り上げていただきますようお願い申し上げます。

次に、（仮称）イオン新能代ショッピングセンターについてであります。8月21日の市議会全員協議会において、イオンモール株式会社から示された数値等をもとに行ったシミュレーション等について説明させていただきました。市といたしましては、市税の増収や新たな雇用の創出が見込まれるほか、モールという近隣にない業態であり、市外からの集客による交流人口の増や、市内から他地域への流出抑制が見込まれること等から、イオン出店は本市にとってメリットがあると考えております。

また、8月28日にはイオンモール株式会社から出店に係る開発行為許可申請書が市に、8月31日には農地転用許可申請書が市農業委員会に提出され、現在、申請内容をそれぞれ審査しております。

なお、出店に伴い上水道の配水管の移設が必要となりますので、本定例会に受託工事にかかわる関係予算を提出しております。

「全国ねぎサミット2017 in のしろ」についてであります。10月7日、8日の開催に向け、関係団体等による実行委員会運営本部会議を4回開催するなど準備を進めており、現在、本市を含め全国22産地が参加予定であります。

多くの誘客を図るため、県内及び隣県の自治体、JA等にポスターとチラシを配布したほか、公式ホームページ等により周知に努めております。

関係団体との協力のもと、この機会に、白神ねぎのさらなるPRをはじめ、能代山本地域の魅力を全国に発信してまいりたいと考えております。

次に、道の駅ふたつについてであります。建設工事は、平成29年度末の完成を目指し、順調に進められており、外構工事は、来年の夏頃を予定している移転オープンに向け、国土交通省による造成工事終了後の11月から着手することとしております。

また、地元経済人等により、新たな道の駅の管理運営を目指した、新会社が設立されております。

市といたしましては、28年度末に策定した管理運営計画を基本に、事業の進捗に努めてまいります。

次に、第3次能代市社会教育振興中期計画についてであります。現行の第2次計画が平成29年度で終了することから、7月5日、社会教育委員による策定委員会を設置し、30年度から34年度までの社会教育行政の基本的方向性を定める第3次計画の策定に着手いたしました。

現在、策定委員会において、現状や課題の把握、分析を行っており、今後、社会教育関係者及び市議会の御意見もお伺いしながら、29年度中に策定することとしております。

次に、単行議案について御説明いたします。

能代市個人情報保護条例及び能代市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正は、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、情報提供等記録の定義の改正及び条文の整理をしようとするものであります。

能代市営住宅管理条例の一部改正は、公営住宅法施行令及び公営住宅法施行規則

の一部改正に伴い、条文の整理をしようとするものであります。

このほか、平成28年度能代市水道事業会計決算の認定及び平成28年度能代市下水道事業会計決算の認定について提案しております。

次に、平成29年度能代市一般会計補正予算案の概要を御説明いたします。

このたびの補正予算は、これまでに国、県から内示等を受けた事業について所要額を計上したほか、市単独事業は、当面緊急を要するものについて補正しております。

まず、歳入の主なものとしては、固定資産税の追加、普通交付税の減額、前年度繰越金の追加、閉校校舎解体事業債の計上、臨時財政対策債の減額であります。

次に、歳出の主なものについて、御説明いたします。

総務費においては、財政調整基金積立金3億2,529万9千円、戸籍住民基本台帳費2,160万円を計上しております。

民生費においては、障がい福祉事務費543万3千円を、商工費においては、企業誘致推進事業費826万円、旧料亭金勇魅力向上促進事業費891万2千円を計上しております。

土木費においては、道路維持費699万8千円を、教育費においては、閉校校舎解体事業費8,082万4千円、文化会館改修事業費4,526万4千円、子ども館の施設管理費2,656万8千円を計上しております。

以上、一般会計補正予算案の概要を申し上げましたが、補正額は5億4,300万円となり、これを既定予算に加えますと一般会計の総額は291億260万円となります。

このほか、平成29年度各特別会計及び水道事業会計補正予算案につきましては、提案の際、詳細に御説明いたしますので省略させていただきます。

また、承認案件として、専決処分した平成29年度能代市一般会計補正予算を提出しております。

なお、平成28年度能代市一般会計決算及び特別会計決算の認定並びに人権擁護委員の候補者の推薦については、後日追加提案させていただく予定であります。

以上、よろしく御審議の上、適切な御決定を賜りますようお願い申し上げます。